

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

- きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:30
 3月 3日 はじめてみませんか?キャッシュレス決済
 3月10日 もう一度働きたい方を応援します
 ~就活サイクルプロジェクト~
 3月17日 共生社会の実現をめざして
 3月24日 木育フォーラム
 3月31日 知事と語る

県民チャンネル
 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド
 毎月最終金曜 19:30~19:59

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
 ※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40~16:00
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

知事メッセージ



県民の皆様へ

感謝マーク

和歌山県も、たくさんの要望を国に対して行っています。全てが叶えられるわけではありませんが、最近では要望が叶えられ、実現の運びになったことがたくさんあります。そういう時和歌山県は尽力してくださった国の機関や国会議員にきちんとお礼をしようと心掛けています。お願いに行く地方自治体は多いが、実現したときにお礼を言いに行く自治体はそう多くはありません。それは礼を失すると私は思いますので、和歌山県ではお礼参りを励行しています。その際お礼状の表紙に和歌山県考案の感謝マークを付しています。赤い花マークの真ん中に「感謝!」という言葉を入れ、同色のリボンを付けたものです。

平成31年度の政府の予算・税制案に関しては、私は、私たち地方に住んでいる者にとって、よくここまでと思うような配慮をしてくれたと思います。

災害におびえる地方の国民のために国土強靱化の措置を3年間で別枠で7兆円分確保してくれたほか、まだまだ遅れている地方の幹線道路ネットワークなどの社会資本整備費を昨年度より1兆円余計に用意してくれました。つらい地方の財政の支援のため、特別法人事業譲与税などによって、多く予算を確保してくれたし、東京圏からのUIターンの促進などのため、地方創生の対策を手厚くしてくれました。幼児教育・保育の無償化を全面実施するとともに、実施初年度の必要経費は全額国庫負担としてくれました。消費税率の引上げに伴う消費拡大対応や中小企業振興も大変手厚いし、事業承継税制を個人事業者向けにも拡充してくれました。

長期的に見た時の財政政策上の是非などは議論があるかもしれないが、悩みながらがんばっている地方の人々にとっては、思い切った優遇措置で、それを正しく評価して、感謝をしない人々はいかがなものかと思えます。しかし、どうもマスコミや評論家、知識人といった人々からはその評価が聞こえてきません。感謝を忘れぬ和歌山県は、きちんと感謝マークを送りたいと思います。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

第32回全国健康福祉祭和歌山大会
ねんりんピック
紀の国わかやま2019
 あふれる情熱はじける笑顔
 2019年11月9日(土)~12日(火)

大会シンボルの炬火を水素で灯す
 ~ねんりんピック史上初めての環境に優しい水素炬火~

総合開会式では、和歌山県が誇るオリンピックと東京オリンピックでの活躍が期待される若手アスリートが炬火をリレーし、最終走者が炬火台に点火します。

次世代クリーンエネルギーとして注目を集める水素燃料を使用した炬火台への点火は、ねんりんピック史上初の試みとなります。

「炬火台用水素燃焼システムとは」
 水素を燃料とすることで、二酸化炭素を一切排出しない環境に優しい炬火方法です。

炬火台用水素燃焼システム (岩谷産業株式会社協賛)

ねんりん通信 8

問 ねんりんピック紀の国わかやま2019
 実行委員会事務局
 ☎073-441-2570 (ねんりん 和歌山)

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから